



## 平成24年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ

コード番号 7581 URL <http://www.saizeriva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長兼財務部長

(氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 平成24年7月17日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年8月期第3四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第3四半期	76,367	5.6	6,892	△13.6	7,361	△11.7	3,869	△1.2
23年8月期第3四半期	72,288	△1.3	7,977	△25.4	8,337	△19.9	3,918	△32.3

(注) 包括利益 24年8月期第3四半期 3,569百万円 (△25.0%) 23年8月期第3四半期 4,755百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第3四半期	76.71	—
23年8月期第3四半期	76.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期第3四半期	78,066	61,070	78.1	1,208.54
23年8月期	75,462	58,375	77.3	1,155.79

(参考) 自己資本 24年8月期第3四半期 60,967百万円 23年8月期 58,306百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	—	—	18.00	18.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,500	4.6	10,500	△9.1	11,000	△8.2	5,600	△4.7	109.98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期3Q	52,272,342 株	23年8月期	52,272,342 株
② 期末自己株式数	24年8月期3Q	1,825,424 株	23年8月期	1,825,010 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期3Q	50,447,103 株	23年8月期3Q	51,077,246 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興が進み、国内景気は緩やかながら回復の動きが見られたものの、長期化する円高や株価の低迷、欧州の債務危機、中国など新興国の経済成長鈍化懸念など、不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、東日本大震災の影響からの回復基調を維持しているものの、コンビニエンスストアやスーパー、ファストフードなどとの競争が激しさを増しており、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外における新規出店や商品力の強化、各プロジェクトの推進などにより、収益力の向上に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は763億67百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は68億92百万円（前年同期比13.6%減）、経常利益は73億61百万円（前年同期比11.7%減）、四半期純利益は38億69百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は、新規出店や商品力の強化などにより、売上高722億29百万円、営業利益は65億64百万円となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造等を行っており、当社の売上高の推移に伴い、売上高31億56百万円、営業利益は1億89百万円となりました。

「中国」は、新規出店による新規顧客の獲得や知名度の浸透に努めました。売上高40億85百万円、営業利益は1億59百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は780億66百万円となり、前連結会計年度末と比較して26億4百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の減少14億16百万円、新カミッサー一等の土地の増加12億90百万円や新カミッサー一等の建設仮勘定の増加13億88百万円などであります。

負債は、主に、未払法人税等の減少により、前連結会計年度末と比較して90百万円減少し、169億96百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して26億94百万円増加し、610億70百万円となりました。この結果、自己資本比率は78.1%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におきましては、原材料費の増加や労務費の増加などにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりましたので、以下のとおり修正いたします。

なお、平成23年10月11日に発表いたしました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	105,800	12,500	12,800	6,800	133 55
今回修正予想 (B)	104,500	10,500	11,000	5,600	109 98
増減額 (B - A)	△1,300	△2,000	△1,800	△1,200	—
増減率 (%)	△1.2	△16.0	△14.1	△17.6	—
前期実績	99,860	11,552	11,982	5,874	115 37

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社における、商品及び製品、原材料及び貯蔵品の評価方法は、従来、総平均法を採用しておりましたが、平成23年9月1日以降、生産及び物流に係るシステムを、統合基幹業務システム（ERP）に移行したことに伴い、仕入の都度、仕入金額と仕入数量から平均単価を算出することが可能となり、より適正なたな卸資産の評価及び期間損益の計算を行うことを目的として、商品ならびに貯蔵品について、第1四半期連結会計期間から移動平均法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は、上記のシステム移行に伴うものであり、第1四半期連結会計期間から統合基幹業務システムが稼動したことから、過去の連結会計年度に関する品目別受払データの記録方法が異なるため、過去に遡及して移動平均法による単価計算を行うことは、多大な費用労力を必要とし、実務上困難であります。そのため、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を前連結会計年度の期首時点において算定することは事実上不可能であり、前連結会計年度末の商品ならびに貯蔵品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

なお、この変更による理論上の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,816	18,400
テナント未収入金	807	678
商品及び製品	3,502	3,583
原材料及び貯蔵品	450	604
繰延税金資産	1,048	1,082
その他	2,272	2,252
流動資産合計	27,898	26,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,292	21,382
機械装置及び運搬具（純額）	2,123	1,843
工具、器具及び備品（純額）	2,337	2,683
土地	5,379	6,670
リース資産（純額）	160	153
建設仮勘定	291	1,679
有形固定資産合計	30,585	34,412
無形固定資産		
投資その他の資産	425	441
投資有価証券	2,494	2,717
敷金及び保証金	7,759	8,141
建設協力金	3,284	2,863
繰延税金資産	670	639
その他	2,361	2,265
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	16,553	16,610
固定資産合計	47,564	51,465
資産合計	75,462	78,066

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,806	3,529
1年内返済予定の長期借入金	1,488	1,992
リース債務	8	8
未払法人税等	3,598	717
賞与引当金	1,253	1,866
株主優待引当金	258	256
デリバティブ負債	234	155
資産除去債務	18	26
その他	3,944	3,865
流動負債合計	14,611	12,417
固定負債		
長期借入金	—	2,008
リース債務	156	150
資産除去債務	2,240	2,357
その他	78	63
固定負債合計	2,475	4,578
負債合計	17,087	16,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	41,887	44,849
自己株式	△2,210	△2,211
株主資本合計	57,296	60,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	△77
為替換算調整勘定	1,112	786
その他の包括利益累計額合計	1,009	708
新株予約権	68	103
純資産合計	58,375	61,070
負債純資産合計	75,462	78,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	72,288	76,367
売上原価	23,420	25,256
売上総利益	48,867	51,110
販売費及び一般管理費	40,890	44,217
営業利益	7,977	6,892
営業外収益		
受取利息	150	158
為替差益	—	145
デリバティブ評価益	499	79
その他	86	93
営業外収益合計	735	477
営業外費用		
支払利息	22	5
為替差損	336	—
その他	17	3
営業外費用合計	375	8
経常利益	8,337	7,361
特別利益		
補償金収入	29	34
特別利益合計	29	34
特別損失		
減損損失	70	162
固定資産除却損	91	135
災害による損失	149	—
店舗閉店損失	83	64
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,200	—
特別損失合計	1,595	362
税金等調整前四半期純利益	6,770	7,033
法人税、住民税及び事業税	3,639	3,167
法人税等調整額	△786	△3
法人税等合計	2,852	3,163
少数株主損益調整前四半期純利益	3,918	3,869
四半期純利益	3,918	3,869

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,918	3,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	25
為替換算調整勘定	861	△325
その他の包括利益合計	837	△300
四半期包括利益	4,755	3,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,755	3,569
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。